



板一中だより

2025年7月18日



学びのエリア7年生：141名 8年生：119名 9年生：117名 計377名

板橋区小中一貫教育「板一中小中一貫学びのエリア」（板二小・板六小・板七小・板一中）

全国学力学習状況調査の結果をよみとく②

校長 伊藤 聡

今年4月に実施した全国学力・学習状況調査（以下、学調）の平均正答率などが公表された。5月の学校だよりで学校独自で行った速報値の公式版となります。対象となった9年生は、配布された

個人の調査結果から間違ってしまったところや無解答だったところを見直し、自分の力に変換していくことが大切です。振り返りがあるからこそ力になります。

国語や数学の結果で大変よかった点があります。2つの教科とも、回答形式が選択式・短答式・記述式に分かれているのですが、3つの中の記述式の問題において、何も回答しない無解答の割合が全国や東京都と比べて圧倒的に低かったことです。さらに、その記述が投げやりなものではなく、全体の中で正答率が低かった問題などで、板一中の9年生の正答率が高いものや、同等の正答率のものが多々みられました。つまり、正しく問題を読み取り、自分なりに粘り強く考える力や取り組める姿勢が身に付いてきていると言えるでしょう。この習慣を意識し継続することで、少しずつですが生涯にわたって学ぶ力に変わっていきます。

中学の理科では、学習用端末を使い、オンラインを通じて出題・解答するC B T（タブレットを用いたテスト）方式が、で初めて実施されました。今回のC B T方式は個別の学力を詳細に把握するため、I R Tという国際的な学力調査で採用されているテスト理論が用いられています。I R T（項目反応理論）は、期末考査のような合計点方式のテストと比較すると試験の難易度や受験した対象に左右されない公平性が向上し、より正確に受験した人の能力を測ることができるものです。C B Tによる動画や資料を用いた出題により、出題の幅を広げ、それらをよみといていく力を測ることが可能になり、I R T方式により受験した能力をより正確に計ることで現状把握を行い、一発勝負にならずに継続的・系統的に変化を捉える改善につなげていくことが出来るようになります。

一方で、これまでのテストと異なることもあります。この理論により全員が同じ問題に解答する必要性がなくなるため、人によって取り組んだ問題が異なっていたり、問題自体が非公開になっているものもあり自身の個別の回答結果が分からなかったりします。例えば、今回の中学校理科の問題は、生徒1人あたり26問が準備されていたのですが、全員共通の問題は10問、実施日ごとに異なる問題が4問、ここまでは問題文や回答が公開されているものです。しかし、残りの16問は非公開という具合になります。なお、C B TとI R Tを組み合わせた学調は、今後さらに導入されていく予定です。来年度は中学校の英語で実施予定です。また令和9年度は国語や算数・数学でも実施されていきますので、慣れていく必要があります。

各教科の平均正答率

国語	数学	理科
54.6%	48.8%	505点

○7月7日の全校朝礼で伝えたかったことの概要です。

この3つの言葉でみなさんに考えて欲しい内容は何でしょうか。意味を知らない、読み方がわからないなど、様々あると思いますが、共通する内容は何か考えてみてください。

- 「歳月」は何を表しているでしょう。
- 「日々是好日」は、まずはどのように読むと思いますか、知らない人は調べてみてください。
- 「矢の如し」はどういう意味でしょう。

無限にあるように思われる時間は、有限なものです。だからこそ、考えて使って欲しい。さらに人の時間を奪うことは、迷惑をかけていることだと認識しないとイケない。このことが分らないと、お互いの関係の中での信頼というつながりが壊れていき、無くなることになっていきます。

歳月は人をまたず

時は人の都合を待たずに過ぎていく
「人はすぐに老いてしまうのだから、二度とない時間を無駄にしないで努力してはげめ」
Time and tide wait for no man

日々是好日

どのような毎日でもその日は二度と訪れることはない。その日その日を全力で悔いなく生きていく。そうすれば、毎日があなたにとって好日になる。

光陰矢の如し

月日がたつのは非常に早く、放った矢のように一度過ぎたら二度と戻ってこない。
何もせずに無駄にすごさない。

○最後に夏休みに入るにあたり 終業式の校長式辞より

気温がぐんぐん上がる日があるでしょう。その暑さに気持ちが萎える日も1日、2日ではないでしょう。でも夏休みは格別なものです。なぜ格別なのか。様々な可能性に満ちているからです。日常から離れ、気持ちがリフレッシュされ、いつもと違う人とのコミュニケーションなどから、自分でも気がつかなかった何かが発見できるかもしれません。その可能性に満ちあふれているのが、夏休みが醍醐味です。体調に気をつけ、安全に過ごして、少し成長した姿で9月に会いましょう。